

けんせい歯科ニュース

No.29

入れ歯（補綴物）をきれいにしよう！ 2017年4月発行

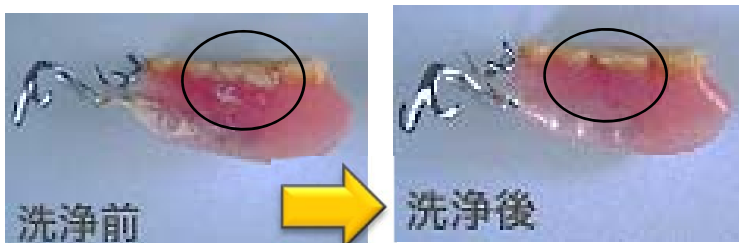
けんせい歯科 歯科技工士 関 多革司

口腔ケアと同じく、入れ歯などの口腔内に装着する補綴物のケアについても近年、重要度が上がっています。誤嚥性肺炎の原因となる細菌は、入れ歯などの装置にも付着しています。それらをケアすることでその原因を一部取り除くことができます。では、どのようにすれば良いのでしょうか？一緒に考えていきましょう。



人工歯や入れ歯の床についての歯石を落とすには？

歯科用の薬液（デンチャーピュアプロ）を使用し、落とします。（超音波洗浄器を使用して10分ほどかかります）薬液を使用せず、手磨きの場合は、もう少し時間を要します。



↑ デンチャーピュアプロのホームページより引用



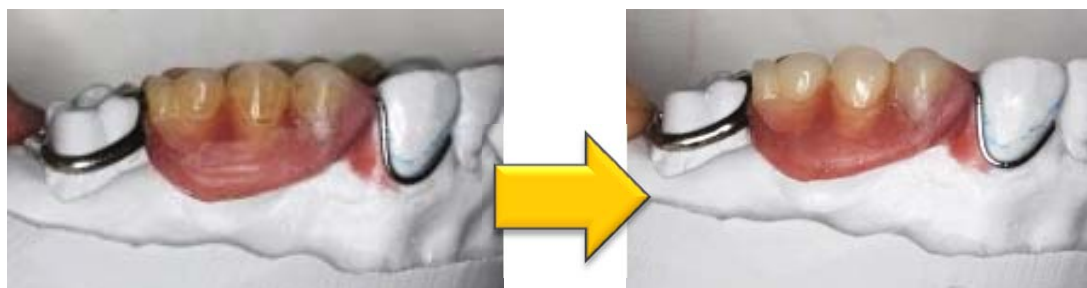
デンチャーピュアプロ

人工歯に付いた着色を落とすには？

これも歯科用の薬液（ラブラックD）を使用します。人工歯に付いたステインと呼ばれる着色は手磨きでは細部まで落とすのは困難です。これも超音波洗浄器を使用して10分ほどかかります。



ラブラックD



入れ歯のバネが黒くなったらどうすればいいの？

入れ歯のバネが黒くなるのは、金属の酸化により起こります。金属の種類によっては酸化しないものもありますが、用途により使い分けられるので、すべてにおいて酸化しない金属を使用するわけではありません。黒くなった入れ歯のバネは手磨きによる研磨方法でなければ、落とすことが出来ません。（薬液では落ちませんので、20分程度の時間が研磨に要します）

※往診では、一時お預かりが必要
です。詳しくはお気軽にご相談
ください。

